HOKUGA 北海学園学術情報リポジトリ
学校法人北海学園
北海学園大学
北海商科大学

タイトル	2011年度経営学部活動報告
著者	
引用	北海学園大学経営論集，9(3/4)：51-79
発行日	2012-03-25

Hokkai-Gakuen Organization of Knowledge Ubiquitous through Gaining Archives.

2011 年度 経営学部活動報告

「本大学は，教育研究活動等の状況について，刊行物への掲載その他広く周知を図ることができる方法によって積極的に情報を提供するものとする。」（北海学園大学学則第 2 条の 4 ）という規定により，経営学部では，論集委員が一年間の教育研究活動で特筆出来る事項や行事（イベント）を各種委員長の協力の下で作成しました。2011 年度は，下記の通りです。

1．北海道経済産業局特別講義『北海道の地域産業政策』
2．北海道中小企業家同友会連携事業　特別講義『地域経営者に学ぶ　工夫―蓄積―創造』
3．産官学連携講座『金融・証券講座』
4．経営学部特別講演会
5．学部学生の企業研修
6．就職内定状況
7．保護者懇談会
8．講義支援システム GOALS
9．高校生向け授業（出前講義・高大連携授業）
10．北海学園大学市民公開講座
11．経営学部教員の書籍出版活動・学会発表活動
12．経営学部刊行物
13．人事異動等
14．経営学部の教育目標

１．北海道経済産業局特別講義『北海道の地域産業政策』

特別講義『北海道の地域産業政策』の案内

日　程：2011 年 4 月 15 日～ 7 月 15 日　隔週金曜日　14:20～17:30
会　場：３号館　34 番教室
概　要：本講義は，経済産業省北海道経済産業局の職員が講師を務めます。

豊かな道民生活を支える北海道地域経済の現状と課題を整理した上で，急速に変化する経済環境の中，道内の各地域や産業・企業がどのような状況で，どのような対応を行うことが求められているのか。また，国としてどのような認識，メカニズムで地域産業のイノベーションを支援しているのかについて，現場での具体例を盛り込みながら講義を進めます。

これにより，各セクターの経営を左右する経済が生き物であること，これに地域，産業・企業がどう対応し発展するのか，その際，政策がどのように関わるのかについて，地域経営等の視点から理解を深めていただくとともに，受講者自身の果たす役割，社会との関わりについて考える機会を設けることを目的としています。

主な講義内容：

① 総論（北海道経済概観，経済産業政策の概要と政策決定メカニズム）
② 各論・地域政策と中小企業政策（産業立地促進政策，商業・中心市街地活性化政策，中小企業政策）
③ 各論・個別産業政策（ものづくり産業政策，北海道バイオ産業成長戦略，北海道 IT イノベーション戦略，サービス産業政策，エネルギー政策，環境政策）
④ 各論・横断的産業政策（地域の国際経済交流の推進，創業支援・産学官連携促進，技術政策・知的財産政策，消費者政策・製品安全政策，産業人材育成政策）

北海道の地域産業政策（特別講義） カリキュラム

講 義 日		講 義 内 容	担 当 課
4／15㈮	1	ガイダンス	企画課
	2	北海道経済概観	調査課
4／22㈮	3	経済政策運営	総務課
	4	中小企業政策	中小企業課
5／13㈮	5	産業人材政策	産業人材政策課
	6	商業・中心市街地活性化政策	流通産業課
	7	サービス産業政策	サービス産業室
5／27㈮	8	ものづくり産業政策	製造産業課
	9	技術開発支援・知的財産政策	産業技術課
6／10㈮	10	エネルギー政策	エネルギー対策課
	11	環境政策	環境リサイクル課
6／24㈮	12	北海道バイオ産業成長戦略	バイオ産業課
	13	情報産業政策	情報政策課
7／8㈮	14	食関連産業の振興	産業振興課
	15	国際経済交流の推進	国際課
	16	創業・産学官連携促進	新規事業課
7／15㈮	17	消費者政策・製品安全政策	消費経済課
	18	産業立地促進政策	産業立地課
	19	総括議論	企画課

※各回　平均　210 名が受講。

２．北海道中小企業家同友会連携事業

特別講義『地域経営者に学ぶ　工夫―蓄積―創造』

日　程：2011 年 9 月 21 日～2012 年 1 月 11 日　毎水曜日　12:40～14:10
会　場：７号館　Ｄ20 番教室
概　要：北海道中小企業家同友会で活躍している経営者を講師に迎え，これまで実践されてきた経営についての講演をお願いした。

学生には，毎回一貫して，経営者のお話しから，工夫と志はどの様なものか，加えて感想をレポートとして提出するように求めている。学生たちは，実際の経営者の意思決定や判断，工夫やアイディア，そのための準備，組織をまとめ上げる努力といった活動と，経営学の授業で学ぶ抽象的な説明や理論を結びつけ意味を理解する。とりわけ，新製品やサービスの工夫や設計をどのようにおこなうか学ぶことを意図している。

この授業では，経営学を立体的に，明確に学びとることをめざす。また，実社会で働くという事の面白さを，従業員の側から，経営者の側から，起業家の側から感じることができ，個々のキャリア計画を促進させることができる。

第１回（10／５）
北海道オフィス・マシン株式会社
代表取締役社長 神野　裕三 氏

第２回（10／12）
株式会社 白石ゴム製作所
代表取締役 千葉　武雄 氏

第 3 回（10／19）
株式会社 プリプレス・センター
代表取締役 藤田　　靖 氏

第 4 回（10／26）
株式会社 レイジックス
代表取締役 敬禮　　匡 氏

第 5 回（11／ 2 ）
株式会社 ティーピーパック
代表取締役社長 池川　和人 氏

第 6 回（11／ 9 ）
株式会社 アスクゲートネクスト
代表取締役 荒田　祐一 氏

第 7 回（11／16）
株式会社 和光
代表取締役 田中傳右衛門 氏

第 8 回（11／30）
株式会社 パイオニアジャパン
代表取締役 山道　勝則 氏

第 9 回（12／ 7 ）
株式会社 内池建設
代表取締役社長 内池　秀敏 氏

第 10 回（12／14）
曲イ 田中酒造株式会社
代表取締役 田中　一良 氏

第 11 回（ 1 ／11）
株式会社 北海道チャイナワーク
代表取締役 張　　相律 氏

3．産官学連携講座『金融・証券講座』

『金融・証券講座』の受講案内

金融・証券講座の活動報告

概　要：経営学部は，昨年同様 2011 年度も，㈱北海道銀行，野村證券㈱と連携して金融・証券に関する 4 コマの公開講座を開講し，開かれた知的な刺激の場を学生並びに一般の方々に提供しました。

実施日：2011 年 11 月 25 日～12 月 16 日

会　場：7 号館　D 20 番教室

内　容：第 1 回　11 月 25 日

「経済・産業の展望と投資の考え方」　野村證券㈱札幌支店　本吉　博

第 2 回　12 月 2 日

「株式市場，債券市場の役割と投資の考え方」　野村證券㈱札幌支店　本吉　博

第 3 回　12 月 9 日

「震災前後の価値観の変化とライフプラン」

～想定外のリスクとは？～　㈱北海道銀行　金子　由紀

第 4 回　12 月 16 日

「道内経済の明るい未来を考える」　㈱北海道銀行　坂野　公紀

参加者：4 回で延べ 260 人

※第 1 回 11 月 25 日の講師は変更となりました。

4．経営学部特別講演会（対象：本学学生，本学教職員，一般市民）

演　題：英語というビジネススツール
　　～世界にホッカイドウを売り込む現場～
日　時：2012 年 1 月 20 日㈮　12:40～15:00
場　所：本学　34 番教室（第 1 部），A 208 教室（第 2 部）
講　師：佐藤　樹生　氏（貿易コンサルタント，ジェトロ認定貿易アドバイザー）
参加者：約 70 名
概　要：本講演会は 2 部構成で行い，第 1 部はパネルディスカッション形式で，講師の佐藤氏と内藤永本学経営学部教授に，北海道のビジネスにおいて英語がどのように使われているのか実例を交えてお話しいただきました。

特に佐藤氏には，氏が手がけられたベトナムでの根室さんま祭開催準備の中でのトラブルやその後の交渉などを，実際にやり取りされた英文メールを見せながら紹介していただきました。パネルディスカッション全体を通して，ビジネスにおいて英語がますます必要になってきている現状と，英語を用いて円滑にコミュニケーションを行う秘訣など，有益な情報を提供していただきました。

会場をかえて実施した第 2 部では，参加した学生が小グループに分かれ，講師の佐藤氏に通常の質疑応答では聞けないような突っ込んだ内容の質問をし，佐藤氏にはひとつひとつの問いかけに丁寧にアドバイスしていただきました。

特別講演会の案内

経営学部特別講演会

英語というビジネスツール

～世界にホッカイドウを売り込む現場～

2012 年 1 月 20 日（金） 12:40～15:00

本講演会では、貿易の実務に携わる専門家をお招きし、北海道産品の貿易取引の実例を紹介していただく中で、具体的にどのような場面で英語が必要とされるのか、またどのような力を身につけることでコミュニケーションが円滑に図れるのかについて語っていただきます。

講師： 佐藤 樹生 氏

1975 年に東京外国語大学（ドイツ語）を卒業後、総合商社丸紅に入社。1983 年から 1987 年まで旧東ドイツベルリン駐在。多くの国で数多くのビジネスを手がける。現在、（株）あどほっく（貿易コンサルタント）代表取締役。ジェトロ認定貿易アドバイザー。道内の大学で貿易実務の講義を担当。

第 1 部：パネルディスカッション

12:40～14:00 @３４番教室

パネリスト：佐藤 樹生氏

内藤 永（経営学部教授）

司 会：浦野 研（経営学部教授）

第 2 部：交流会（佐藤氏を囲んで）

14:10～15:00 @Ａ２０８教室

～経営学部生だけでなく、興味のある全ての方にご参加いただけます。～

共 催：大学英語教育学会ＥＳＰ北海道研究会

連絡先：経営学部浦野研究室（urano@hgu.jp）

５．学部学生の企業研修

「企業研修」の目的等

グローバル化・高度情報化の進展・産業構造の変化などにともない，社会から求められる人材は大きく変わりつつあります。このため産官学連携による創造的人材の育成をめざす，いわゆるインターンシップ制度が，現在注目を集めています。経営学部では，「企業研修」という単位認定科目を設置し，学生が実際の企業・団体等において実習・研修的な就業体験をさせています。この「企業研修」では，学生が実際の企業における実地研修の経験を通して，現実の企業社会で求められる人材像を実体験として認識し，大学教育と結びつけることによって，より一層の教育効果をあげることを目的としています。

・カリキュラムにおける位置づけ

科 目 名：「企業研修」２単位
対　　象：経営学部の１部３・４年生
履修者数：約 20 名
単位認定：卒業認定単位に算入

・実地研修中の事故，損害，機密保持等のリスク対応

・「企業研修」履修生には，「学生教育研究災害傷害保険（インターンシップ・教職資格活動等賠償責任保険）」の加入を義務づけ，保険料 210 円を学生の負担とする（補償金額は，対人賠償と対物賠償合わせて１事故につき１億円限度）。
・また，事前指導の際にも問題が起きないよう十分にガイダンスする。

・「企業研修」科目の授業形態

①事前指導
・実地研修開始までに，プログラムのガイダンスやビジネスマナー，研修先企業の事業概要説明等の一斉指導。
・業界研究・企業研究，実地研修テーマ等について個別指導があります。
・この期間中に，各自の実地研修先を最終的に決定します。

②実地研修
・夏季休業中，指定された研修先企業で所定の期間（約２週間程度），実地研修します。
・実地研修中は研修先企業の担当者が指導します。

③事後指導
・事前指導および実地研修を通じて得たことの総括を行います。
・実地研修報告書の作成や，報告会での発表準備（プレゼンテーション）を行います。
・なお，報告会は，実地研修先企業の担当者・経営学部教員等を招いて実施します。

「企業研修」の学生，大学，研修先企業・団体等の活動報告

	学　　生	大　　学	研修先企業・団体等
11 月		次年度実習先への受入要請 「企業研修」カリキュラムの概要策定・募集要項の決定 次年度『「企業研修」ガイドブック』の作成	次年度：実地研修カリキュラムの調整（企業概要の作成・確認）
12 月	履修生募集説明会への参加 履修申込書類の提出	履修生募集説明会開催	
1 月	面接日時・場所の確認	面接日時・場所の発表	
2 月 〜 3 月	面接 選考結果の確認	履修申込者に対する面接 選考・合否の決定 合否の発表	
4 月	履修登録 健康診断の受診 事前指導（一斉・個別）受講開始	『「企業研修」ガイドブック』の発送 事前指導（一斉・個別）開始	『「企業研修」ガイドブック』の受取
5 月	実地研修先の決定 実習に向けての準備	実地研修先と履修生とのマッチングおよび発表 研修先との連絡・調整（担当者の確認）	
6 月 7 月	「企業研修」保険料の支払い 研修先への挨拶・事前打合わせ 研修内容・日程等の確認 研修先へ「誓約書」等書類提出 事前指導レポートの提出 結団式	研修先に対する研修生依頼の通知 研修先との「覚書き」締結 研修内容・日程等の確認 事前指導レポートの受取 結団式	研修生依頼通知の受取 大学との「覚書き」締結 研修生との事前打ち合わせ 研修内容・日程等の決定 「誓約書」等書類の受取
8 月 9 月	研修先での実地研修 （〜 9 月中旬） 「報告書」の作成・提出 事後指導受講	研修先に「研修生評価表」を渡す研修中，研修先への訪問 「報告書」の受取 「研修生評価表」の受取 事後指導，報告会の準備	研修生の受入，指導 （〜 9 月中旬） 「研修生評価表」の提出
10 月	報告会での報告 報告会用：PowerPoint の提出 修了式（修了証授与）	報告会，PowerPoint の受取 成績提出	報告会への参加

※研修先企業と大学との協定書締結は随時行う（新規のみ）。

「企業研修」の事前指導「ビジネスマナー講座」

特別講師：今　由貴乃・永田　雅美（キャリアバンク株式会社）

ビジネスマナー〈基本編〉６月４日㈯実施	
内　　容	進　行
ビジネスマナーの必要性 ・マナーとルールの違い ・社会人としての心構え	講　義
身だしなみ	講義＋ 参加型
挨拶の効用，ポイント ・お辞儀 ・礼法	講義＋ 参加型
報告・連絡・相談（ホウレンソウ） ・５Ｗ３Ｈ	講　義
言葉遣い （敬語・二重敬語，若者言葉） ・クッション言葉 ・練習問題：皆で考えます	講義＋ 参加型

ビジネスマナー〈応用編〉６月11日㈯実施	
内　　容	進　行
前回の復習 挨拶の効用，ポイント お辞儀のポイント	講　義
実務マナーのポイント ・電話・携帯電話の受け方 ・名刺の受け渡し ・接客，接遇のマナー	講義＋ 参加型
・コミュニケーション ・好感のもてる話し方 ・聴き方	講義＋ 参加型
・お礼状の書き方	講　義
質問	

「企業研修」の実地研修先企業・団体

業　種	実施研修先企業・団体
製　造	石屋製菓株式会社
製　造	株式会社きのとや
観　光	株式会社グランビスタホテル&リゾート（札幌パークホテル）
物　流	苫小牧埠頭株式会社
情報・通信	富士通エフ・オー・エム株式会社　東日本営業本部　北海道支店
情報・通信	パナソニック システムソリューションズ ジャパン株式会社　北海道社
情報・通信	北海道オフィスマシン株式会社
報道・出版	株式会社毎日新聞社　北海道支社
出版・印刷	株式会社プリプレスセンター
食品・流通	丸水札幌中央水産株式会社
サービス	キャリアバンク株式会社
その他	社会福祉法人　北海道光生舎
その他	北海道中小企業家同友会産学官連携研究会（HoPE）会員企業

「企業研修」の事後指導「報告会」 10 月 11 日㈫　D 30 番教室（10:00～13:00）

６．就職内定状況

経営学部卒業予定者の主要内定先

業　種	内定先名称（2012 年１月末日現在）
官公庁・団体	国家公務員Ⅱ種（国土交通省），国家公務員Ⅱ種（財務省），東京都特別区，自衛隊一般曹候補生，北海道警察，北海道（中級），札幌市役所，札幌市消防，岩見沢市役所，稚内市役所，江別市役所，恵庭市役所，伊達市役所，北広島市役所，南幌町役場，共和町役場，斜里町役場，沙流郡平取町役場
各種団体・事務所等	郵便局株式会社，北海道漁業協同組合連合会，札幌市農業協同組合，北いぶき農業協同組合，苫小牧港管理組合
情報処理・ソフトウエア	北海道日本電気ソフトウェア株式会社，株式会社北海道 CSK，web creation 株式会社，株式会社Ｉ・TEC ソリューションズ，ユニバーサルコンピューター株式会社，NEC ソフト株式会社，株式会社日立情報システムズ，株式会社コムニック，日本コンピュータシステム株式会社，SOC 株式会社，株式会社富士通北海道システムズ，株式会社エコミック，日本コンピューター・システム株式会社，株式会社エイチ・エル・シー，さくら情報システム株式会社，日本オフィス・システム株式会社，株式会社 NTT データ・フィナンシャルコア
エネルギー	北海道電力株式会社，北ガスフレアスト西株式会社
フードサービス	株式会社とんでん，株式会社ドラゴンアロー，株式会社幸楽苑，株式会社イーストン，株式会社ゼンショー，株式会社くらコーポレーション，株式会社はま寿司
ホテル・旅行	野口観光株式会社，株式会社エイチ・アイ・エス
エンターテインメント	株式会社新和グループ，株式会社オータ，株式会社ラウンドワン，株式会社合田観光商事，株式会社ガイア
人材紹介・人材派遣	株式会社 VSN，株式会社バックスグループ
調査・コンサルタント	株式会社光通信，株式会社キャリアセンター，株式会社セイコーマート，株式会社吉岡経営センター
その他の教育・学習支援業	練成会グループ，学校法人大原学園
その他サービス	株式会社 NTT 東日本－北海道，エヌ・ティ・ティ北海道テレマート株式会社，株式会社ワタキュークリーン，株式会社オン・ザ・プラネット，株式会社ボディワーク，三幸グループ，ワタキューセイモア株式会社，株式会社 ABC Cooking Studio，株式会社アイティ・コミュニケーションズ，株式会社セノン，リコーテクノシステムズ株式会社，日立ソリューションズ，北海道赤十字血液センター，社会福祉法人札幌この実会，社会医療法人孝仁会，社会福祉法人北ひろしま福祉会，サカイ引越センター，株式会社エンパイアー
情報（通信・マスコミ）	株式会社エヌ･ティ･ティ･ドコモ，株式会社ジェイコム札幌，株式会社ジュピターテレコム，北海道総合通信網株式会社，ソフトバンクモバイル株式会社，ノーステックテレコム株式会社，旭川ケーブルテレビ株式会社
専門・技術サービス業	池脇会計事務所，税理士法人竹川会計事務所
ゴム・ガラス・セメント・セラミックス	住商アグリビジネス株式会社，極東高分子株式会社
医薬品・医療関連・化粧品	科研製薬株式会社，大正製薬株式会社，ゼリア新薬工業株式会社，アボットジャパン株式会社
素材・化学	株式会社レナウン
印刷・パッケージ	総合商研株式会社，大日本印刷株式会社
機械・プラントエンジニアリング	大和冷機工業株式会社，ヤマザキマザック株式会社
鉄鋼・非鉄・金属製品	株式会社ノーリツ，富士エンヂニアリング株式会社，リンナイ株式会社
電子・電機	日本光電工業株式会社
建設・住宅・不動産	株式会社つうけん，北第百通信電気株式会社，株式会社ジョンソンホームズ，株式会社ビッグ，副都心住宅販売株式会社，株式会社常口アトム，株式会社カワムラ，明和地所株式会社，株式会社きんでん，スウェーデンハウス株式会社，北海道パワーエンジニアリング株式会社，北海道セキスイハイム株式会社，オムロンフィールドエンジニアリング北海道株式会社，株式会社土屋ホームトピア，タマホーム株式会社，株式会社木下工務店，北海土地改良区，北海道空港株式会社，住友不動産販売株式会社，株式会社田中組

業　種	内定先名称（2012 年 1 月末日現在）
水産・食品	株式会社エフビーエス，名古屋製酪株式会社，株式会社ショクセン，北海道コカ・コーラボトリング株式会社，株式会社モリタン
OA 機器・家具・スポーツ・玩具・その他	株式会社ニトリ，株式会社河合楽器製作所
運輸・倉庫	北海道旅客鉄道株式会社，札幌定温運輸株式会社，ナラサキスタックス株式会社，株式会社トランシス，株式会社サカイ引越センター，エア・ウォーター物流株式会社，株式会社エース，北海道国際航空株式会社，日本通運株式会社
銀行	日本銀行，株式会社三井住友銀行，株式会社北海道銀行，株式会社北洋銀行，株式会社ゆうちょ銀行，オリックス信託銀行
信用金庫・労働金庫	北央信用組合，遠軽信用金庫，札幌中央信用組合，北門信用金庫，北海道労働金庫，旭川信用金庫，北海信用金庫，日高信用金庫，稚内信用金庫
信販・クレジット・ファイナンス	株式会社ジャックス，株式会社ジェーシービー
リース・レンタル	東和産業株式会社，株式会社カナモト，株式会社杉孝，中道リース株式会社
保険	日本生命保険相互会社，明治安田生命保険相互会社，第一生命保険株式会社，アメリカンファミリー生命保険会社
証券・投信・投資顧問	SMBC 日興証券株式会社
その他金融	株式会社アスクゲート，豊商事株式会社，株式会社ケーユーホールディングス，JK ホールディングス株式会社，北海道信用保証協会，株式会社ほくやく・竹山ホールディングス，東邦ホールディングス株式会社，株式会社大和証券グループ本社
卸売・商社	オザックス株式会社，住商アグリビジネス株式会社，株式会社モロオ，株式会社スズケン，CSL ベーリング株式会社，桜井通商株式会社，丸果札幌青果株式会社，札幌ヤクルト販売株式会社，株式会社ナシオ，日本食研ホールディングス株式会社，シュレン国分株式会社，大槻食材株式会社，高瀬物産株式会社，株式会社竹山，ホクトヤンマー株式会社，ラディックス株式会社，株式会社ベルパーク，株式会社岩崎，株式会社ムトウ，日本ニューホランド株式会社，ホシザキ北海道株式会社，株式会社 OSG コーポレーション，三菱電機住環境システムズ株式会社，ソニーリージョナルセールス株式会社，キヤノンシステムアンドサポート株式会社，株式会社三菱電機ライフネットワーク，株式会社キムラ，長谷川産業株式会社，北海道エナジティック株式会社，北海道エア・ウォーター株式会社，ハウジング山地株式会社，ナラサキ産業株式会社，株式会社あらた，株式会社栗林商会，株式会社ジャパンイマジネーション，株式会社ビギ，トヨタ部品北海道共販株式会社，株式会社デンソー北海道，株式会社ウェッズ，ダンロップタイヤ北海道株式会社，石上車輌株式会社
その他商社	大丸藤井株式会社，株式会社ダイヤ書房，北海紙管株式会社，株式会社ビコンジャパン，カナディアン・ソーラー・ジャパン株式会社
流通・小売	株式会社東光ストア，株式会社ダイイチ，株式会社トライアルカンパニー，生活協同組合コープさっぽろ，マックスバリュ北海道株式会社，株式会社ふじ，株式会社セブン-イレブン・ジャパン，株式会社東急百貨店，マックスバリュ北海道株式会社，ホーマック株式会社，ノーステックテレコム株式会社，株式会社ルンゴカーニバル，株式会社サッポロドラッグストアー，株式会社サンドラッグプラス，株式会社ツルハ，株式会社富士薬品，イワタニ北海道株式会社，株式会社サエグサ薬品，株式会社ポイント，ハミューレ株式会社，株式会社サマンサタバサジャパンリミテッド，株式会社エービーシー・マート，株式会社ライトオン，株式会社しまむら，株式会社ユナイテッドアローズ，株式会社ピュア，株式会社デンコードー，株式会社ヤマハミュージック北海道，株式会社オカモト，株式会社 JOMO ネット南関東，日本トイザらス株式会社
自動車販売	北海道スバル株式会社，札幌トヨタ自動車株式会社，ネッツトヨタ道都株式会社，ネッツトヨタ札幌株式会社，トヨタカローラ札幌株式会社，北海道三菱自動車販売株式会社，株式会社 AMC，北海道いすゞ自動車株式会社，北海道スバル株式会社，北海道日産自動車株式会社，北海道マツダ販売株式会社，株式会社ホンダカーズ南札幌，釧路トヨタ自動車株式会社

※認定心理士の資格は，2001～2010 年度までの 10 年間で 188 名が取得しました。また，2011 年度卒業生の取得予定者は 21 名です。

７．保護者懇談会

経営学部では毎年，新入生及び在学生の保護者を対象に，懇談会を実施している。この懇談会は，学部教育や学生生活，大学施設，卒業後の進路についての説明・相談することで，新入生の保護者にとって，本学経営学部への進学決定にあたり，「どのような教育を受けることができるのだろうか」，「卒業後の就職先は確保されるのだろうか」などの疑問を，また，上級生の保護者にとっては，履修・成績をはじめとする修学状況や就職先についての不安を払しょくしてもらい，大学への理解を深め，安心して学生生活の充実に向けた支援をいただくことを目的としている。

なお，2009 年度からは，札幌（各学部毎）の他に，帯広・旭川・函館（全学部）でも開催している。

2011 年度参加組数

	札幌	帯広	旭川	函館	計
組数	73	11	13	6	103

2011 年度経営学部保護者懇談会開催要領（札幌会場）

１．実施日程

開催日　2011 年 6 月 4 日㈯

会　場　本学 7 号館　D 20・D 50 教室

２．主な内容

①13:10　学内施設見学（希望者のみ）

コンピュータ実習室，行動科学実験室２，生協，学生掲示板，図書館

事務室（電子掲示板），学部掲示板，就職部，授業参観等

②14:30　保護者懇談会開始

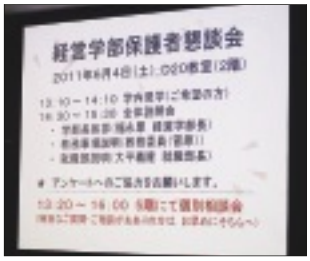
学部長挨拶

教務委員による学部教育，カリキュラム等について説明

就職部による就職状況についての説明

（終了予定　15:30）

③13:20～16:00　個別相談会



アンケート集計結果（回収枚数　54 枚）

⑴　開催時期について

・適当である	50
・もっと早い時期を希望	4
・その他	0

⑵　興味深かった内容（複数回答可）

・大学の制度，教育理念・方針について	13
・学生の修学状況（履修状況等）について	28
・就職状況について	48
・その他（学内見学，授業参観等）	1

⑶　経営学部（あるいは大学全体）への要望・意見（自由記述欄）　　記入 19

【保護者懇談会全般】

・感謝，好意的な感想，今後も続けてほしい等

【教務関係】

・再試験制度がないのが不安なので再試験制度を望む。

・授業参観の際，学生がパソコンでゲームをしていたり，就職活動の本を読んでいたのが気になった。

【就職関係】

・２部学生に対する就職支援を強化してほしい。

・保護者向けにも就職情報を発信してほしい。

【その他】

・保護者に向けて定期的に情報発信をしてほしい。

・パソコンのスキルアップについての指導をもっと多くしてほしい。

8．講義支援システム GOALS

経営学部で 2003 年度より利用してきた講義支援システム GOALS は，2011 年度から CoursePower にソフトウェアをリニューアルし，学生総合支援システム（ポータルサイト）G-PLUS! と連動して全学的に利用できるようになった。GOALS を利用すると，24 時間，いつでもどこでもネット上の様々な講義情報にアクセスできる。講義の事前資料や配布プリントを事前にダウンロードして講義に臨んだり，ネット上に提示された予習／復習課題をこなすことで授業の理解度を向上させることができる。科目によってはレポート課題の指示や提出，テストや補習も GOALS 上で行われる。教員の GOALS 用教材コンテンツ作成のためのヘルプデスクも用意されている。

ノートパソコンの活用

経営学部 1 部では，学生に入学時にノートパソコンを用意してもらい，授業を含めた毎日の学生生活の中でパソコンに慣れ親しみ，有効に活用してもらっています。

2011 年度経営学部推奨モデル

GOALS の講義一覧画面

GOALS の講義編集画面

9．高校生向け授業（出前講義・高大連携授業）

出前講義

日　程	学 校 名	派遣教員	テ　ー　マ（平成 24 年 2 月 29 日現在）
6 月 15 日㈬	石狩南	春日　　賢	『「ドラッカーを読む」～これからの社会とこれからの経営～』
6 月 29 日㈬	札幌南陵	春日　　賢	『「NARUTO」の経営学～マンガにみる仕事と組織～』
7 月 21 日㈭	稚内	春日　　賢	『「日本の会社と社会②」～セブン-イレブンと流通革命～』
8 月 6 日㈯	高大連携	内藤　　永	『目的があれば英語も怖くない！』
8 月 9 日㈫	中川商業	増地あゆみ	『「集団は賢いか」～体験ゲームを通じて考える～』
8 月 31 日㈬	登別中	鈴木　修司	『間違いだらけの意思決定』
10 月 5 日㈬	札幌東陵	春日　　賢	『「日本の会社と社会②」～セブン-イレブンと流通革命～』
10 月 13 日㈭	千歳北陽	伊藤　友章	『家庭用ゲーム機の競争戦略』
10 月 14 日㈮	深川西	鈴木　修司	『間違いだらけの意思決定』
10 月 26 日㈬	滝川	春日　　賢	『「ドラッカーを読む」～これからの社会とこれからの経営～』
10 月 28 日㈮	札幌藻岩	春日　　賢	『「NARUTO」の経営学～マンガにみる仕事と組織～』
11 月 1 日㈫	札幌丘珠	春日　　賢	『「日本の会社と社会②」～セブン-イレブンと流通革命～』
11 月 4 日㈮	深川西	田村　卓哉	『「脳とこころの不思議な関係　Part 2」～「幻肢」を手がかりに～』
11 月 8 日㈫	札幌啓北商業	澤野　雅彦	『日本企業における採用と昇進のしくみ』
11 月 8 日㈫	札幌啓北商業	今村　　聡	『新聞記事を読むための会計学』
11 月 9 日㈬	札幌国際情報	春日　　賢	『「NARUTO」の経営学～マンガにみる仕事と組織～』
11 月 10 日㈭	静内	春日　　賢	『「ライバル企業史」～ソニー VS 松下～』
11 月 15 日㈫	札幌新陽	吉田　　充	『目のつけどころで勝利しよう』
11 月 16 日㈬	札幌開成	春日　　賢	『「日本の会社と社会②」～セブン-イレブンと流通革命～』
11 月 16 日㈬	札幌南陵	鈴木　修司	『間違いだらけの意思決定』
11 月 17 日㈭	札幌厚別	伊藤　友章	『家庭用ゲーム機の競争戦略』
12 月 7 日㈬	札幌聖心女子学院	春日　　賢	『「NARUTO」の経営学～マンガにみる仕事と組織～』
12 月 9 日㈮	倶知安	伊藤　友章	『家庭用ゲーム機の競争戦略』
1 月 19 日㈭	札幌手稲	佐藤　大輔	『学び体験ゼミ―「経営学（組織論）」』
1 月 26 日㈭			
2 月 2 日㈭			
2 月 9 日㈭			
2 月 16 日㈭	仙台東	五十嵐　祐	『「論理的に考える」～クリティカル・シンキングのエッセンス～』
2 月 16 日㈭	札幌月寒	春日　　賢	『「大学入門」～経営学の場合～』
2 月 29 日㈬	札幌光星	伊藤　友章	『スポーツだってマーケティング』

高大連携授業の案内

「大学ではどんな授業が
行われているのだろう？」
北海学園大学
高大連携授業
―高等学校教育と大学教育との接続連携を目指して―
平成23(2011)年度

高校生の皆さんのなかには、大学で行われている授業に興味をもち、実際にどんな授業が行われているのかを体験したいと望んでいる方もいることでしょう。
近い将来、大学への進学を考えている場合には、特にそのような希望は強いのではないでしょうか。

本学で実施する「高大連携授業」プログラムは、勉学意欲が高く、積極的に進路の決定に取り組んでいる高校生の皆さんを支援するためのものです。これは本学で通常行われている授業を公開するのではなく、皆さんを対象として特別に準備して実施されるものです。
内容は様々な領域にわたっており、これらを体験することは、本学で行われている授業についてばかりでなく大学における研究活動の一端を知るうえでも有益であると思われます。

ぜひ積極的に参加して、皆さんの勉学への意欲・知的好奇心をさらに高めつつ、進路の決定に大いに役立てていただきたいと思います。

北海学園大学

豊平校舎 〒062-8605 札幌市豊平区旭町4丁目1番40号
・地下鉄東豊線「学園前」駅3番出口直結

山鼻校舎 〒064-0926 札幌市中央区南26条西11丁目1番1号
・JR「札幌」駅または地下鉄東西線「西11丁目」駅から
じょうてつバス 南54 南55 「南27条西11丁目」下車すぐ

TEL.011-841-1161（代表）内線2213　http://www.hokkai-s-u.ac.jp

10. 2011 年度北海学園大学市民公開講座

工場から工房へ　コンテンツ・ビジネスの変容

2011 年度北海学園大学市民公開講座の活動報告

テーマ：コンテンツ・ビジネスの変容―工場から工房へ―
日　程：2011 年 10 月 8 日㈯　14:00～17:00
　　9 日㈰　9:30～13:00
会　場：7 号館 3 階 D 30 番教室
概　要：今回の市民公開講座は，担当学部として経営学部があたり，開催された。

コンテンツ産業に注目し，その特徴と可能性について，アート分野の教員を含む本学 5 名の教員が，具体的な事例を踏まえつつコンテンツ産業が 21 世紀の経営のあり方を変え得ることを伝えるべく講演を行った。

その後，同じ講師によりパネルディスカッションを行い，講演とはまた違ったかたちで「文化」に主点をおいた地域づくりについて受講者とともに考えることができた。

日　程	テ　ー　マ	講師
10 月 8 日	ファンあってのコンテンツ産業 ―インターネット上で見せるアニメの広がり―	経営学部准教授　関　　哲人
	ハリー・ポッターとは何か	経済学部教授　　三浦　京子
	現代美術作品の価値	工学部准教授　　原井　憲二
10 月 9 日	現代日本映画とコンテンツ	人文学部教授　　大石　和久
	コンテンツ・ビジネスの衝撃	経営学部教授　　澤野　雅彦
	パネルディスカッション	上記 5 名の講師

講演内容（経営学部教員分）

経営学部教授　澤野　雅彦

20 世紀を支えた「大量生産」というビジネス・モデルが，だんだん通用しなくなっている。人の欲求は多様化し，市場は細分化され，新製品はすぐに陳腐化して大量在庫となる。世は，安売り競争が展開され，企業は安定的な利益を上げにくくなった。一方，日本のコンテンツ産業は，工房化による小ロット生産をベースに損益分岐点を下げて，市場対応に成功している。これは 21 世紀に比重を占めている産業（たとえばサービス産業）の新たなビジネス・モデルになる。さらには，大量生産のシンボルであった自動車でさえ，工房化の動きが始まっている。この変化について，考察を試みる。

経営学部准教授　関　　哲人

アニメはインターネットを通じて，広がりを見せている。注目すべきは，ブログへの書き込みや動画の投稿などによって，商品の魅力がファンからファンへと伝わってゆく様子がインターネット上で見られるという点です。これは，ファン主体の行動と言えば良いでしょうか。コンテンツ産業の特徴を示す上で，この動きに着目しない訳にはいきません。ここでは，筆者が行ったソーシャルネットワーキングサービス（SNS）の mixi（ミクシィ）の書き込み分析を通じて，インターネットでのアニメの展開を紹介してゆきます。

11. 経営学部教員の書籍出版活動・学会発表活動

書籍出版

氏　名	書　名	発行所	発行日
菅原　秀幸	BOP ビジネス入門	中央経済社	2011 年 7 月 19 日
増地あゆみ	社会でいきる心理学	ミネルヴァ書房	2011 年 6 月 10 日
石嶋　芳臣	経営学の定点	同文館出版	2011 年 8 月 15 日
大場四千男	現代日本の系譜と原像	北海道出版企画センター	2011 年 11 月 10 日

経営学部教員の学会発表活動（教員名五十音順）

氏　名	学会名	会　場	発表日	発表テーマ
青木千加子	大学英語教育学会	西南学院大学	8 月 31 日	How Student Evaluation of Activities in Englishi Classes Reflect the COLT Observation Scheme?
浅村　亮彦	ヨーロッパ心理学会議	トルコ・イスタンブール	7 月 5 日	認知的失敗とメタ認知
	日本心理学会	日本大学	9 月 15 日	認知的失敗とメタ認知能力との関連(3)
天笠　道裕	スイス・オペレーションズ・リサーチ学会	スイス	9 月 2 日	Formulation of A Sale Price Prediction Model Based on Fuzzy Regression Analysis
五十嵐　祐	ヨーロッパ心理学会議	トルコ・イスタンブール	7 月 5 日	関係性モデル理論に基づく社会的ネットワークと孤独感の低減に関する検討
	日本グループダイナミックス学会	昭和女子大学	8 月 23 日	東日本大震災発生後のソーシャルメディア上のコミュニケーション Twitter のリツィート（RT）ネットワークに関する探究的分析
	日本心理学会	日本大学	9 月 16 日	誤った二分法への気づきとメディアの第三者効果―マスメディア・ソーシャルメディアにおける検討―
	日本社会心理学会	名古屋大学	9 月 19 日	ソーシャルメディアはデマの信憑性評価を抑制するか―孤独感との関連に基づく検討―
石井　　耕	「21 世紀中日関係に関する回顧と思考」国際シンポジウム	瀋陽市	9 月 4 日	最近の日本企業の経営戦略
石井　晴子	第 5 回グロバリゼーションに関する国際会議	チェコ	9 月 8 ・ 9 日	Education and Knowledge（教育と知識）
	第 18 回 NIC 異文化コミュニケーションシンポジウム	フィンランド	12 月 1 日	異文化コミュニケーション理論から船上での実践へ

氏　名	学会名	会　場	発表日	発表テーマ
上田　雅幸	日本生産管理学会	関西学院大学	9 月 11 日	サービスとしてみた MS/OR の意思決定支援の分析―サービス品質評価における期待に関する考察―
浦野　　研	中部地区英語教育学会	福井大学	6 月 26 日	英語教育研究法セミナー：効果的なタイトルと要旨
	中部地区英語教育学会	清泉女学院大学	7 月 31 日	外国語教授法としての MERRIER Approach
	全国英語教育学会	山形大学	8 月 20 日	普遍文法に基づいた第二言語習得研究における時間制限のある文法性判断タスクの利用
	大学英語教育学会	西南学院大学	8 月 31 日	Using Timed Free-Writing to Measure L2 Learners' Implicit Morpho-syntactic Knowledge
	北海道英語教育学会	藤女子大学	10 月 1 日	習得につながるインプット・インタラクション：教師による効果的な英語の使い方
	外国語教育メディア学会	関西大学	2 月 20 日	論文審査と編集作業のウラ側―JALT Journal の場合
	日本ムードル協会	三重大学	2 月 23 日	NanoGong を利用した教室外英語スピーキング活動
大平　義隆	日本経営学会北海道部会	北海学園大学	4 月 23 日	異なる文化ごとの，異なる哲学，経営理論，実践の一致
	経営哲学学会	ホテル日航リビエラ	8 月 28 日	哲学と経営哲学の関係―日米経営者と哲学比較を通して―
	工業経営研究学会	北海学園大学	1 月 28 日	組織と境界
	経営学史学会	久留米大学	3 月 28 日	ガバナンスの国際標準化と日本的経営
春日　　賢	経営哲学学会	北広島・クラッセホテル	7 月 2 日	ドラッカーと社会―「産業人の未来」の意義
	経営哲学学会	北海学園大学	9 月 4 日	初期ドラッカーについて―社会成立二要件の検証を中心に
小島　康次	ヨーロッパ心理学会議	トルコ・イスタンブール	7 月 6 日	日本における振り込め詐欺の文化的背景について
	日本質的心理学会	安田女子大学	11 月 26 日	母子関係研究へのポリフォニー（多声的接近）
菅原　秀幸	国際ビジネス研究学会	早稲田大学	4 月 23 日	BOP ビジネスモデルの探求
菅原　浩信	日本商業学会	熊本学園大学	5 月 29 日	商店街組織における複合的なソーシャル・キャピタルの形成
	公益事業学会	日本大学	6 月 12 日	リニモにおける NPO・政府・企業間の戦略的協働
	日本経営診断学会	別府大学	10 月 2 日	商店街組織における複合的なソーシャル・キャピタルの形成に関するサーベイ型研究
	日本 NPO 学会	広島市立大学	3 月 18 日	商店街組織における地域通貨の活用
鈴木　修司	日本心理学会	日本大学	9 月 15 日	妥協効果に及ぼす，時間的距離の影響
関　　哲人	日本情報経営学会	神戸大学	7 月 2 日	SCM による IT サービスデザインと情報品質の試論
				企業における集団規模と境界についての試論
内藤　　永	大学英語教育学会	西南学院大	8 月 31 日	Research on Linguistic Use in both Business and Basic English through On-Site Investigations
山中　　亮	ヨーロッパ心理学会議	トルコ・イスタンブール	7 月 6 日	大学生における自死遺族に対する態度，自殺感，死生観の関連
	日本心理臨床学会	福岡国際会議場（九州大学）	9 月 4 日	恋人との死別を体験した女子学生との面接過程―故人との関係性の変容過程についての一考察―

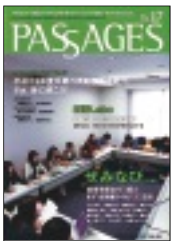
12. 経営学部刊行物

経営論集

巻　号	執筆者	論　　文　　名
第 9 巻 第 1 号 通巻第 31 号 (2011.6)	伊熊　克己	大学生のライフスタイルと健康に関する研究―本学 2 部学生の生活状況に着目して―
	上田　雅幸	MS/OR の意思決定支援向けサービス品質評価尺度に関する一考察
	石嶋　芳臣	株式会社企業における制度進化の可能性と方向性
	赤石　篤紀	経営財務の基本的視座と株主価値創造経営
	森永　泰史	日本のデザイン政策の現状と課題
	黒田　重雄	オルダースン思想がマーケティングの教科書にのらなかった理由
第 9 巻 第 2 号 通巻第 32 号 (2011.9)	上田　雅幸	非専門家による MS/OR の意思決定支援への期待に関する一考察
	森永　泰史	デザインを地域振興に活用するための論理
	五十嵐　祐	Web サイトの構造的特徴に関する探索的検討
	下村　直樹	広告における物語と感情―自由回答による分析―
	佐藤　大輔	経営学教育における実践力の涵養に向けて
	内田　昌利	企業予算の本質的役割とその管理機能の発現
	黒田　重雄	（研究ノート）札幌の偉人・上島　正 ―武士の身を捨て単独で北海道開拓に挑戦し一代を築いた企業人―
第 9 巻 第 3 ・ 4 合併号 通巻第 33 号 (2012.3)	佐藤　大輔	知識の探求にむけた教育実践方法 ―社会科学系の大学学部教育における自律性と創造性の追求―
	五十嵐　祐	テキストマイニングに基づく孤独感の認識に関する分析：遅延割引率および社会的価値志向性との関連から
	黒田　重雄	（研究ノート）マーケティングの定義に関する日米比較のポイント

経営学部報（パッセージ）

号	発行月	内　　容
第 17 号	2011 年 7 月	ゼミなび（前編）
第 18 号	2012 年 2 月	ゼミなび（後編）



13. 人事異動等

採用

種　別	氏　名	職　名	発令年月日	備　考
採　用	内藤　永	教授	平成 23 年 4 月 1 日	英語
採　用	大石　雅也	講師	平成 23 年 4 月 1 日	人的資源管理

内藤　永　　大石雅也

退職

種　別	氏　名	職　名	発令年月日	備　考
退職（定年）	早川　豊	教授	平成 24 年 3 月 31 日	会計学原理

研修

種　　別	氏名・研修期間	研　修　地
在外研修	菅原　秀幸 教授 2011年９月８日～2012年９月７日	米国（カリフォルニア・スタンフォード大学）
学内夏期海外研修	赤石　篤紀 准教授 2011年９月１日～９月14日	ロシア国立サハリン大学学生交換事業夏期海外研修引率
世界青年の船	石井　晴子 教授 2012年１月30日～３月５日	内閣府青年国際交流事業

在外研修

学内夏期海外研修

世界青年の船

14. 経営学部の教育目標

経営学部の教育目標

経営分野の専門知識とそれを活かす実践力をあわせもち，組織や社会を力強く発展させることができる優れた人材を育成します。

教育目標

経営分野の専門知識＋実践力

教育上の力点

・組織を中心に体系化された経営分野の専門教育
・充実した多様な実践教育

教養教育

- 組織を中心とした経営分野の教育
- 情報分析を重視した経営分野の教育
- 人間行動の側面を重視した中心とした経営分野の教育
- グローバルな視点に立つ経営分野の教育
- 実践志向の経営分野の教育

・卒業後に企業などの組織や，広く社会において活躍し，その発展に大きく寄与することのできる優れた能力をもつ人材を育成することを教育目標としています。
・組織や社会を牽引し，リーダーとして優れた手腕を発揮することができる能力を養成するために，幅広い経営学専門知識の習得と，それらの知識を実際に使うことができる実践力の養成に力を注いでいます。
・経営学専門知識については，従来のような経済学理論に加えて，行動科学（心理学）にかかわる理論など，幅広い学問分野を融合した教育を行なうための体制を整えています。
・多様な学問分野を応用する学問である経営学を習得するためには，幅広い専門知識が必要で，このようなニーズに応えていきます。
・より具体的には「組織を中心に体系化された経営分野の専門教育」を行なっており，組織を中心とした経営分野の教育や，人間行動の側面を重視した経営分野の教育を積極的に進めています。

・専門知識を実際の経営の現場で応用することができる実践力も，実学としての経営学には欠かすことができません。
・多様で幅広い専門知識を使いこなし，応用することができる実践力を養成することも教育目標としています。
・実践力として「考える力」と「行動する力」という 2 つの能力に焦点を当て，これらの能力の習得に力点をおいた教育環境を整備しています。
・このような取り組みをつうじて，さまざまな刺激的なチャンスを学生に提供し，企業や社会における将来のリーダーを育成する「充実した多様な実践教育」を実現することを最大の目的としています。
・学部教育目標を実現していくために，「社会に開かれ，活力に満ちた自由な学部を目指す」ことを重要な価値観として掲げています。
・スタッフはこの重要な価値観を共有しながら，一致団結して学部教育の推進と向上に取り組んでいます。